

金城学院幼稚園

白井 安希 教諭

子どものころから年下の子の世話をするのが好きだったことがきっかけとなり、保育士の道を選んだ白井先生。金城学院幼稚園の「縦割り保育」で育まれる子どもたちの優しさや思いやりの気持ちに日々感動を覚えながら指導をされています。また「自分で生きる力を持った子に育ててほしい」と願い、子どもの自主性と行動力を育む教育をしていってほしい。



縦割り保育のすばらしい環境の中で
自ら考え、行動でききる子に育ててほしい

白井安希教諭／名古屋短期大学専攻科保育専攻卒業後、豊橋の公立保育園で約10年勤務。2007年に金城学院幼稚園へ。2015年より主任教諭として園全体の運営や指導にあたる。

園児の様子や卒園児との絆 縦割り保育のすばらしさを実感

小学生のころから年下の子の世話をするのが好きで、将来は学校の先生になりたいとずっと思っていました。高校生になって本格的に自分の将来を考えたとき、「人間形成の基礎となる幼児期の子どもたちに接する仕事をしたい」と考え、また「一生続けられる仕事をしたい」とも思い、保育士の道を選んだのです。はじめは豊橋市の公立保育園で働いていましたが、名古屋に引っ越すこととなり、2007年から縁あって金城学院幼稚園で子どもたちの保育にかかわることとなりました。

まず、金城学院幼稚園のキリスト教保育、縦割り保育、そして在園児・卒園生・保護者で作りに上げているすばらしい園庭に感動しました。この園の特徴である「縦割り保育」は、年上児と年下児がともに生活を送ることで、様々なことを学びます。たとえば、入園したばかりの年少児はまだ園のルールがわからず自由に過ごすことが多いのですが、そんな年少児に対し年長児は一生懸命お世話をしてくれます。はじめは上手にかかわれない年長児も、少しずつかわり方を覚え、手をかけすぎずさりげなく手助けをしてくれるようになります。また、年下児は年上児に対しあこがれの気持ちを抱き、あらゆる面で刺激を受け成長していきます。年上児は年下児とかわる中で、思いやりの気持ちが芽生えたり、我慢したり葛藤しながら心の成長が見られます。このような子どもたちの姿を見ていると改めて縦割り保育のよさを



感じ、子どもたちの成長ぶりにも毎日驚かされています。日々の遊びも、年上児から年下児へと受け継がれ、金城学院幼稚園のさまざまなことが継承されているところもこの幼稚園ならではだと思います。

また、卒園してからも園を忘れずいろいろな形でつながってくれることは、大変喜ばしいことです。一例として園では年に四回、在園児や卒園生と保護者が一緒になって園庭整備「園庭ワーク」を行うのですが、実に多くの卒園生が顔を見せてくれます。ときにはおくどや、はそりを使って豚汁やおやつを作ることがありますが、そのときもうちわや自分で作った火吹き竹を持参して参加してくれるなど、頼もしく成長した卒園生の姿に感動を覚えます。元気な卒園生たちの笑顔を見られることはとても嬉しいことであり、改めて金城学院幼稚園の絆の強さを実感しています。

心と身体を動かしながら生活する中で 子どもの自主性と行動力を養う

子どもたちとのかわりの中で私がいつも心がけていることは、「心と身体を動かしながら生活する」ということです。楽しいときは子どもたちと一緒に心から楽しみ、ほめるときは思いきりほめて、注意をするときはどうしていけないのかきちんと伝える。信頼関係は生活をともにしながら子どもたちと共感したり、一緒に考えたり悩んだり、まっすぐ子どもたちと向き合うことで、築いていけるものだと思います。そのために私は常に子どもの目線に立って、何がよくて何がいけないのかをきちんとわかってもらえるように、子どもたちの声を聞

き、気持ちを考えながら接することを大切にしています。

また自ら遊びを選び取り組むこと、食事の席を友だちとの約束や、やり取りで決めることなど子どもたちは自分で様々なことを決めて行動しています。こうした環境は子どもたちの自主性と行動力を養います。このような園の環境を大切にしながら今後も保育者として歩んでいきたいと考えています。

自分で生きていく力をつけて 好きなことを見つけられる子に

ここを巣立っていく子どもたちにはぜひ園で身につけた「自分で生きていく力」を発揮して頑張っていってほしいと思っています。またこれから体験するいろいろな学びや友達、先生との出会いの中で自分の好きなことを見つけそれを極めていってほしいとも思います。そのためには多くの人とかわりながら、広い視野を持つことが必要です。自分が興味を持ったことに積極的に取り組みながら、さらに大きく成長していってくれることを願っています。また私自身も、子どもたちと純粋に向き合い、子どもや保護者の方々から信頼される教員になれるようにより一層頑張りたいと思います。



園児と仲良く鉢植えをする白井先生

白井先生はどんな人!?

白井先生をよく知る保護者の方々に、白井先生の印象を伺いました。すると「明るくでおおらか」「とても楽しく、子どもと一緒に感情で接してくれる」と明るい人柄で人気があることがわかりました。また「子どものことを優先してくれるので相談しやすく、何でも受け止めてくれる」「子育ての先輩としてアドバイスしてくれる」との声から、先生が保護者の方々からとても親しまれ、頼りにされている様子が窺えました。